

研究開発・臨床評価

障害のある人たちが活躍できる職場環境を考えよう！

知的・発達障害 編



このパンフレットは、知的障害や発達障害のある人たちにとって働きやすい環境を考えるためのものです。ビルメンテナンス作業を中心に、先進的な取り組みをしている企業や特別支援学校等を紹介しています。

【知的障害・発達障害の人たちが働きやすい職場環境の調査研究】

知的障害や発達障害のある人たちの行動特性に配慮した就労環境の調査および実験をおこないました。また、作業性を向上させるため、清掃に使うほうきやモップにとりつける持ち手の開発をおこない、3Dプリンタで試作をつくりました。調査結果は冊子にまとめ、当センターのHPからもダウンロードできます。全国ビルメンテナンス協同組合連合会、神奈川県中小企業団体中央会、横浜建物管理共同組合、横浜国立大学



【発達障害向けおもちゃの調査研究】
発達障害のある子どもにとっても楽しめるおもちゃやその遊ぶ環境に着目して調査を実施しました。夏休みに横浜ラポールでおもちゃイベントを開催し、保護者アンケートを実施。
(株)タカラトミー



【キッズデザイン賞奨励賞受賞】
「知的・発達障害のある子どもの行動特性に配慮した住空間の提案」で第9回キッズデザイン賞の上位賞である「奨励賞」を受賞しました。聖学院大学、横浜国立大学との共同研究の成果になります。



【移乗サポートロボットの共同研究】
高齢者や障害者の移乗動作をサポートするロボットです。ベッドから車椅子、車椅子からお手洗いといった座位間の移乗動作や、脱衣場での立位保持に役立ちます。
富士機械製造(株)



【航空機輸送用車椅子カバーの開発】
車椅子・電動車椅子の航空機輸送時の損傷を予防する用具開発をおこないました。空港で職員対象のセミナーなどを実施し、より使いやすい車椅子カバーを開発しました。
ECOMO交通バリアフリー研究助成



【片麻痺者の避難に関する調査研究】
片麻痺の人が避難しやすい建築計画を考えるための基礎調査を実施しました。横浜ラポールで片麻痺の人44名に対し避難に関するヒアリング調査をおこないました(文科省科研費事業)。
日本福祉大学、大阪工業大学



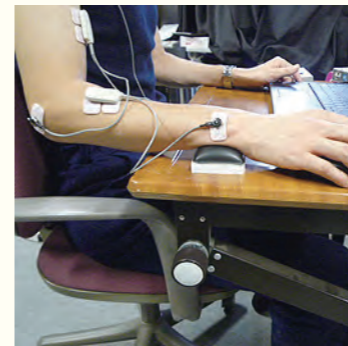
【新型歩行車の共同研究】
最新のロボット技術を搭載した歩行車です。センサー感知によるオート制御&オートアシストの機能等により登り坂と下り坂を自動で判別しながら安全に走行できます。
(株)幸和製作所



【ベッドコントローラの開発】
ALS患者や頸髄損傷者がベッドを操作するとき、誤って背を起し過ぎてベッド上で倒れ込むことを防止するため、角度制限できる機能を内蔵しています。また意思伝達装置からもリモコン操作を可能にしました。
丸山電機



【高次脳機能障害に関する施設調査】
横浜市内の中途障害者地域活動センターや作業所などを訪問し、高次脳機能障害のある人が利用しやすい間取りや動線などの取り組みをまとめました。調査結果は冊子にまとめて各施設に配布しました。



【リストレストパームレストの共同開発】
マウスやキーボード操作による疲労を軽減するためのリストレストとパームレストです。手を乗せたときの自然なくぼみと膨らみを形にし、体圧分散性能を最大限に発揮しています。
販売元:エレコム(株)



【簡易浴槽の臨床評価】
北九州市総合療育センターが開発した小児対応の簡易浴槽の臨床評価を実施しました。浴槽を自宅に持ち込み洗い方や置き場所などを検証しました。公益財団法人フランスベッドメディカルホームケア研究・助成財団



【NIF(ニーズ&アイデア フォーラム)】
国立リハビリテーションセンター主催のプロジェクトの協力をしました。デザイン系、医療・福祉系、工学系の学生の混合チームが福祉をテーマに支援機器の製作を行う過程で、現場の意見のフィードバックを実施。

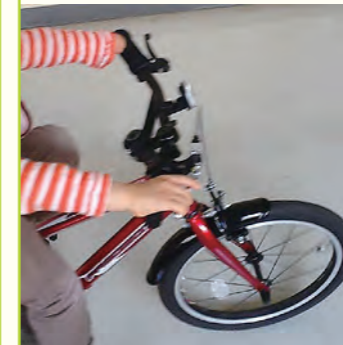
臨床工学サービス

研究開発課は、障害のある市民ひとりひとりのニーズに応えるために、機械、電気、建築、作業療法それぞれの専門分野から技術的な解決方法を提案します。地域支援課をはじめ、他部署との連携を密にとりながら、当事者主体の豊かで快適な暮らしをサポートすることが「臨床工学サービス」の役割であると考えています。

機械系



【車椅子クリニック訪問】
車椅子クリニックでは、特に必要な方に在宅訪問を行い、最適な車椅子作製のサービスを行っています。



【自転車ブレーキ改造】
先天性形成不全の子どもに対して、自転車の改造を実施しました。操作の安全性が向上しました。

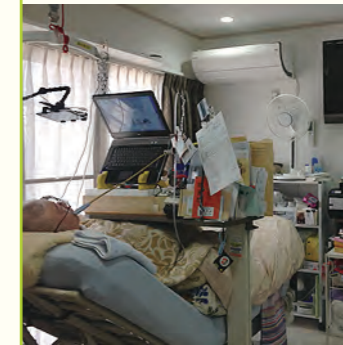


【子ども用バギー比較ファイル】
療育センターで多く処方される障害児用バギーの代表的な機種を1つのファイルにまとめました。

電気系



【介助犬によるロック解除装置】
介助犬に命令してマンションのオートドアのロックを外す装置。介助犬が鼻などで押し解除します。



【環境制御装置(iRemoconの活用)】
スマホやタブレット端末を利用して身の回りの家電製品を、呼気スイッチと音声により操作します。



【スマホの無線化】
iPhoneなどをスイッチコントロールする際、スイッチ1個により自分のタイミングで操作できる工夫をしました。

建築系



【いす式階段昇降機】
屋外階段の昇降を安全におこなうために、いす式階段昇降機を設置しました。



【浴室リフト】
抱きかかえ介助による腰痛予防のため、浴室を改造し、リフトを設置しました。



【発達障害者の住宅改造】
インターホンカバーを作成しました。目に見える刺激の量を減らすための工夫です。